



○：サポート対象 ○\*：サポート対象（OS利用条件あり） ×：サポート対象外

製品	Ver	最新バージョン	リリース日	販売終了日	通常サポート終了日	延長サポート終了日	Windows Client															Windows Server					Red Hat Enterprise Linux				Solaris	HP-UX	AIX				
							8.1		10 (1909)		10 (2004)		10 (20H2)		10 (21H1)		10 (21H2) (2021 LTSC)		10 (22H2)		11 (21H2)	11 (22H2)	11 (23H2)	2012	2012 R2	2016	2019	2022	v6	v7	v8	v9	11 (SPARC)	11 iv3 (Itanium)	7.1	7.2	
							32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit
全銀TCP通信プログラム(Windows)	3.06-03	●	2015/9/7	2024/12/31	2027/12/31	2029/12/31	○	○	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3.06-02		2015/6/2	2017/12/26	2027/12/31	2029/12/31	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	3.06-01		2014/4/2	2017/12/26	2027/12/31	2029/12/31	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
全銀TCP通信プログラム(Linux)	1.22-02	●	2015/2/26	未定	未定	未定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
全銀TCP通信プログラム(AIX)	1.22-02	●	2015/2/16	未定	未定	未定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
	1.22-01		2014/9/29	2017/12/26	未定	未定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×		
全銀TCP通信プログラム(HP-UX)	1.22-03	●	2015/7/22	2022/6/30	2024/9/30	2024/9/30	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×		
全銀TCP通信プログラム(Solaris)	1.22-03	●	2015/7/22	2022/6/30	2025/6/30	2027/6/30	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	
データ監視プログラム	1.03-02	●	2007/8/1	未定	未定	未定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※1 原則マイナーバージョンアップ以上のリリースを起点として、旧バージョンの通常サポート終了日、延長サポート終了日を設定しますが、例外として2021年10月1日の製品名変更に伴うバージョンアップでは、ライフサイクル更新はいたしません

※「販売終了日」「サポート終了日」は、終了日が決定しているバージョンのみ記載しています

※「販売終了日」はリビジョン単位、「サポート終了日」はマイナーバージョン単位に定めています

※ 最新バージョンが現行販売製品となります

【OSに関する特記事項】

- ・ 下記製品はWindowsの64bit版OSでは32bitモードで動作します
  - ・ DEX Business Server
  - ・ B2B for Medical
  - ・ B2B for Trade
  - ・ 全銀TCP通信プログラム (Windows)
  - ・ データ監視プログラム

## ■ OS利用条件

製品	OS	利用条件
EDI-Master DEX Business Server	Windows Client系OS	EDI-Master DEX Business Serverクライアントの稼働環境です。
EDI-Master DEX Business Server extension フォルダ連携オプション	Windows Server 2019 Windows Server 2022	対応した差分をパッチ適用する必要があります。
PVLink Report Manager	Windows Server2022	Ver.3.02以降でのみ動作可能。 Apacheの起動にvcruntime140.dllが必要なため、Microsoft Visual C++ 再頒布可能パッケージがインストールされていることが必要。
	Windows Server2019	Apacheの起動にvcruntime140.dllが必要なため、Microsoft Visual C++ 再頒布可能パッケージがインストールされていることが必要。
EDI-Master DEX for UNIX HP-UX版	HP-UX 11 iv3	全銀TCP/IP手順のみサポート。
EDI-Master DEX for UNIX AIX版	AIX 7.2	全銀TCP/IP手順のみサポート。
	AIX 7.1	ベーシック系手順使用時はJava6が必要。
EDI-Master DEX for Linux	Red Hat Enterprise Linux 7	ベーシック系手順使用時は32bit互換ライブラリが必要。
	Red Hat Enterprise Linux 6	Ver.2.04-03、Ver.2.04-02で、ベーシック系手順使用時は32bit互換ライブラリが必要。 Ver.2.02-02では、全銀TCP/IP手順のみサポート。
EDI-Master DEX for Windows	2019	ベーシック系手順使用時、付属WINSAM&WINSAM JavaAPIはWindows Server2016まで対応。 Windows Sever 2019向けのWINSAM&WINSAM JavaAPIは、差分識別ID DEX3-20403-UPDATE1で提供済みの別バージョンが必要。
	2012 R2	Ver.2.03-01では、全銀TCP/IP手順のみサポート。
	2012	Ver.2.02-02は、全銀TCP/IP手順のみサポート。
全銀TCP通信プログラム(Windows)	Windows Server系OS	全銀TCP通信プログラム(サーバー版)はWindows Server系OSのみ対応
	Windows Client系OS	全銀TCP通信プログラムはWindows Client系OSのみ対応。
全銀TCP通信プログラム(Linux)	Red Hat Enterprise Linux	32bit互換ライブラリが必要。

### 【仮想環境に関する特記事項】

- ・原則、製品が対応しているOSの動作が保証されている環境であれば、保守サポート対象となります
- ・仮想環境に起因する障害につきましては、サポート対象外です
- ・VMware vSphereは、全てのエディションに対応します。
- ・クライアントHyper-V（Windows Client OS付属のHyper-V機能）はサポート対象外となります。

### 【クラスタに関する特記事項】

- ・原則、製品が対応しているOSの動作が保証されている環境であれば、保守サポート対象となります
- ・クラスタに起因する障害につきましては、サポート対象外です

### 【ゲストOSについて】

- ・利用可能なゲストOSは、弊社製品がサポート対象とするOSです。ただし、仮想環境がサポートしないゲストOSは対象外となります。
- ※仮想環境がサポートするゲストOSについては、仮想環境提供のメーカーに確認してください。
- ・ゲストOSでLinuxを利用する場合は、Hyper-Vは利用できません。

### 【商標について】

※Windows、Windows Server、およびHyper-Vは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。  
 ※その他記載されているシステム名、商品名は各社の登録商標または商標です。